

読むとリフレッシュできて、元気になれる絵本をたくさん集めました。

# 明日も生きていいこうと 思える絵本100

(仮) 赤木かん子【著】

四六判変形並製 (左右128ミリ・天地173ミリ) 224頁(予定) 本体予価 1600円 予定部数 3500部

【置き場所】エッセイ、読書ガイド、絵本

ようこそ絵本の世界へ。本書で紹介する絵本は、衝撃的で覚醒するものばかり。私も頑張らなくちゃ、と背中を押してくれるはず！

自分だけのとおきのおきの一冊を見つけてみませんか？

大人になると日常生活のワンパターンから抜けることがなかなかしにくくなりますが、絵本は短い時間で違う考えかた、やりかたを見せてくれます。かたくなった頭をちょっと柔らかくしたいときに、いつもと違う世界にトリップしたくなったときに、傷ついた自分を癒やしたいときに……そのときの気分にあった絵本を読むと不思議と心が軽くなっていきます。

## 目次より

- 1章 新しい世界のトビラを開く
- 2章 親と子は、永遠のテーマ
- 3章 絵本でこういうものです
- 4章 人生の使い方を考える
- 5章 本と図書館と学校と
- 6章 こんなふうにあつてほしい
- 7章 死の哲学
- 8章 守りたいものに気づく

9章 理不尽！

10章 寝る前におすすめの絵本

11章 深い、不思議…まだまだこんな絵本もありますよ

おおきなかわのむこうへ／アンジェロ／てんごくのおとうちゃん／  
4こねんのぼく／ママがいっちゃった／おとうさん／赤いおおかみ／  
あのとすきになったよ／ともだちからともだちへ／いしゃがよい／  
かあさんのいす／大森林の少年／オレゴンの旅／二平方メートルの世界で／  
ひとはなくもの／ぶたぶたくんのおかいもの  
……知られざる珠玉の絵本を100冊超紹介！

## 著者紹介 赤木かん子(あかぎ・かんこ)

児童文学評論家。長野県松本市生まれ。千葉育ち。法政大学英文学科卒業。1984年に、子供の頃に読んで、タイトルや作者名を忘れてしまった本を探しだす「本の探偵」として本の世界にデビュー。以来、子供の本や文化の紹介、ミステリーの紹介・書評などで活躍している。

草思社新刊ニュース

事前注文の締切は、2月5日(月)です。

2024年2月  
赤木かん子

草思社 営業部 〒160-0022

東京都新宿区新宿1-10-1  
TEL 03(4580)7676

FAX 03(4580)7677  
キリトシ線

新刊注文書

書店様帖合印

委託

冊

草思社

赤木かん子

明日も生きていいこうと  
思える絵本100(仮)

ISBN 978-4-7942-2711-9

【置き場所】  
エッセイ  
読書ガイド、絵本

本体予価 1600円

2月下旬配本